

ゴ ク ロー サン
5 9 6 3 **ハート通信**

VOL. 22

竹原運輸株式会社

本号の主なトピックス

- ★ホームページ開設のお知らせ
- ★事務所スタッフからのハートの一言



◆ホームページ開設のお知らせ◆

皆様、いつも竹原運輸をご愛顧いただきましてありがとうございます。
竹原運輸のホームページがやっと立ち上がりました。

<http://www.takeharaunyu.com>

弊社の活動や考え方などを盛り込んで、顔の見えるホームページにしたつもりです。
まだまだ発展途上の未熟な企業ですが、皆様のご協力とご支援に支えられながら、これからも精進して参ります。ご意見ご感想などお寄せいただければ幸いです。どうかよろしくお願ひいたします。

専務 竹原和行

◆事務所スタッフからのハートの一言◆

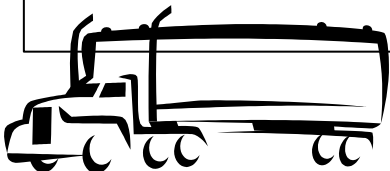
乗用車は走行距離 10 万キロぐらい平気で乗りますね。会社出入りの取引先営業マンは会社の営業車を現在 22 万キロ乗っているそうです。私はおふくろから譲り受けた乗用車を乗っていますが、現在 16 万キロです。メンテナンス次第ですが 20 万キロぐらいは大きな修理をしなくても乗れそうな感じはします。

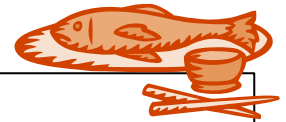
よくお客様から「トラックは何キロぐらい走るの」と廃車にするまでの走行距離を聞かれます。だいたい弊社では 120 万キロ程度は乗ります。1 年に約 1 万キロ走行しますので 12 年は乗ることになります。最近、岡山県の運送事業者と話す機会がありました。彼らの常識は 150 万キロ以上、15 年は当たり前使用するようで、私の認識レベルの低さに愕然とした次第です。「この車は 150 万キロ以上走らせるから兎に角大事に乗ってくれ」と新車購入にかかった費用を理解させてから乗務員に渡すそうです。話を聞きますと実際、15 年は持たせています。

“車を大事に乗る”

100 万キロ走ったらそろそろ新車の入れ替えを考えていた私や乗務員の考えの甘さを反省しました。自分達が持っていた常識や経営の原点を見直す良い機会でした。

社長 竹原正和





「すばらしい街 高知市」

先日、高知市で物流研究会が開催され出席する機を得ることが出来、総勢 20 名の少人員での研修会で締った勉強会でありました。講師は、日野自動車 OB である渡辺征広氏（ひので〜す 経営の羅針盤寄稿で有名）が担当（講師は順番制）し、とっても有意義でありました。

私は、高知市は 2 度目でもあり、1 度は会社での出張とあまり楽しみのない高知であり楽しい良い印象はなかったのですが、今回は高知の魅力を十分に堪能し高知の自然に恵まれたグルメの旅を期待し、美味しい物を食べようと思いながら出かけました。美味しいものがありました、ありました。

まずは、「山の幸」は「土佐文旦」南国の太陽をいっぱい浴びた夏みかんを大きくした感じの甘酸っぱくてかなり大きく食べ応えは十分です。

「海の幸」はやっぱり鰹です。流れの早い黒潮海流で鍛えられた鰹は、身が引き締まって脂もノリノリ……。今回は、とっても珍しいものを食することが出来ました。「酒盗」です。新鮮な鰹の内臓を塩辛にしたもので酒の摘みにぴったりの珍味で酒飲みの人にはたまらない一品だと思います。

「川の幸」は「ツガニうどん」素うどんにツガニが一匹のっているうどんです。全国的には知名度が低く希少価値が高いという天然「ツガニ」。聞くところによると上海ガニの仲間というだけあって海のカニに比べ小ぶりで甘味があつてう〜んとうなってしまう程の美味しさです。四万十川の綺麗な水の中で育ったカニです。御客さん安価でおいしんでしょうと聞かれ、カニが旨くないわけがないだろう、越前ガニはもっと旨いよ……。と心の中で思いながら食しました。

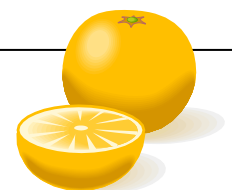
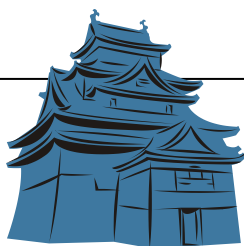
次に高知市内見学だと高知県人（我々の仲間）の案内で街に繰り出しました。晴れても雨でも早朝から夕方まで毎週日曜日に開催される「日曜日」高知のお城の下で種々な店がズラリと並ぶ日本一の街路市と聞く。歴史は 300 年以上も続いて高知市民の台所となっているそうです。1.3km も続く青空の大マーケットには生花や果物、お菓子、土がついたままの新鮮な野菜、刃物、ヘンテコなカニ（ツガニ）、珍しい植物など、高知の名品が一同に揃い店頭では威勢のいい土佐弁が飛び交っている。まさに、高知県を味わうのには面白いところです。

日曜市を抜けると又面白い商店街がある。戦国時代に山内一豊の妻千代が買い物をしたと言う昔からの市民の台所と言われているそうです。魚を扱う店が多く、鰹や鯖の切り身や鰻の蒲焼など香ばしい香りで歩いているだけで、いろんな誘惑にかられ、つい財布の紐が緩んでしまい私もついつい衝動買いをし、焼き鰹を買ってしまいました。

あつという間の高知でしたが、山あり谷あり周囲を山に囲まれ太平洋の黒潮も流れ、空気も綺麗でおいしく、自然に恵まれた街、高知であると 2 度目に訪れた印象でありました。夏には、土佐の夏の熱気、優美に華麗に舞い踊るよさこい「鳴子踊り」が高知城下、日曜市の開かれる場所で開催されると聞き是非 3 回目の高知を訪れてみたいと思っています。

今回は、食べることばかりしか今になっては思い出さずペンを取りましたが、次回寄稿の機会がありましたら福井の丹巖洞に来て密会をしたと言われている福井市にもゆかりの深かった坂本龍男について寄稿してみたいと思っています。

斉藤 洋一



「安全と環境に優しいエコドライブの実践」

当社は、現在エコドライブの実践でCO₂の排出量の減少を目指し毎月データを集計しながら一喜一憂しています。

私が思うに、地球温暖化を防止する策は、安全で環境に優しい経済的な運転、走行。すなわち「エコドライブ」であると信じています。地球環境を守る運転（エコドライブ）は燃費も良くなるし安全運転にもつながると思っています。

当社は、エコドライブ運転15ヶ条を休憩室に掲示して実践を行っていますが、すべてを実践することは乗務員にも大変負荷をかけることになります。

私は常に15ヶ条を頭に入れ乗務し、思いついたらそれを実行してもらえば良いと思いますが、ただ15ヶ条の中から当社は月毎に目標を決め何項目かを実践する様に教育しています。

1. ふんわりアクセル

急発進、急加速は事故につながり易いし、同時にエンジンに負荷がかかりCO₂排出量が減少し燃費も向上します。

2. 車間距離に余裕を持ち、50mの距離をあける

十分なる車間距離をとると追突の危険を避けることができます。また、車間距離が不足する等速走行が困難になって加速の機会が多くなりCO₂の排出量が増加します。

3. 道路交通情報の活用

交通情報を活用すると混んでいる道を避けられるので時間の浪費もなくなります。

併せて事前のルートの確認も必要となります。

道に迷ったりすると燃料の浪費も多くなりCO₂の排出量も増えます。それに心理的な焦りも出てきて安全が損なわれます。

私共は、この項目を重点に取組んで来ました。

乗務員は事故を起こしてしまっただけで事故報告書、始末書の提出と頭を抱えて焦りまくって初めて安全運転を継続しなければとの意識になります。事故発生乗務員には厳しく部門長からカウンセリングを受けます。

安全運転（エコドライブ）の結果は形として見えにくいものです。当社エコドライブの実践は燃費、CO₂の排出量というデータで示しているため乗務員には分かり易く、乗務員の喜びにも継いでいると思っています。

労働災害、交通事故ゼロの継続も全社で✚字緑マークの掲示をしながら目で見える様になっています。これからも日々同じ様なことの繰り返しですが粘り強く「エコドライブ、安全運転の実践」と言い続けていきたいと思っています。

橋本 勝





春の日差しが心地よい毎日でございますが、皆様お元気でしょうか？

爺さんはここ最近、心労と戦う日々が続いており一段と白髪の数も増えていく状態に陥っております。というのも、とうとうこの春、高校を卒業した娘が免許取得してしまいました。出来る事なら一生自転車に乗っていて欲しかった！というのが本音です。

しかし、そういう訳にもいかず免許を取った当日にとりあえず横に乗り彼女がどのくらい運転できるのか確かめるという命しらずな事をやることにしました。案の定命知らずなことでした。それからは爺さんが許可を出すまでは一人で運転しないことを約束して私が仕事から帰って4日間程、地獄のドライブをしながらある程度の運転技術や教習所では教えてくれないルールやマナーを教えて、今は彼女一人で運転して飛び回っております。

爺さんが家に帰ったとき、娘がいなかったり、いつもメールで連絡してくる娘からいきなり電話がかかってくると、ドキドキもんになってしまいます。この時期は、初心者運転者が一番増える時期です。みなさん、自分のためにはもちろんですが、相手にとっての防衛運転も考えて初心者に優しい運転をしてあげましょうね！宜しくお願いします。

大橋 哲夫



先日、一年間通った物流技能専門校を無事終了することができました。昨年の物流大学に引き続き勉強させていただきました。物流大学では経営学が中心になった講義でしたが、技能専門校では安全対策の充実、強化、安全マネジメントや改正省エネ法、労働安全衛生法を勉強できました。座学ばかりではなく、実際にトラックに乗務して指導を受けたり、フォークリフトで作業をしたり、救命講習では心肺蘇生などを体験したりと多くの技術に触れることができ、参加していたことに喜びを感じています。

事故防止に対する知識はこれからの物流業界にとって今まで以上に重要となってくると思います。安心のできるサービスで皆様のお手伝いをさせていただきます。

四季のある国の人には情緒が豊かだと言われます。それは季節の訪れによる自然の変化や旬を食することで感性が養われるからだそうです。

安心して春を楽しみましょう。

池上 則和



いつもお世話になり、ありがとうございます。

ポカポカ陽気の日も増え、黄砂と花粉が無ければ気持ちの良い季節なのですが。

寒さが緩み、気も緩んでしまったのか、ついに風邪をひいてしまいました。(おまけにベルトまで緩めてしまいました。) 風邪ひかない記録は2年半で途絶えてしまいました。

しかし、新たな挑戦が始まっただけと考えて、予防に努めます。

ちなみに運動してない記録は20年を超えています。筋金入りの出不精もいつかきっと…。

辻川 伸吾



皆様お元気でしょうか？急に暖かくなり、花粉が飛び交う季節となり苦しんでいる方もいらっしゃるのではないかと思います。うちの事務所でも辛そうな方が何人かいるみたいで、体調管理には十分気をつけて下さい。

さて、3月、4月と言えば卒業式・入学式・転勤など引越しシーズンです。当社も引越し部門があり、ホワイトボードには引越しのお客さまのお名前がびっしりと書かれております。

私も実は、竹原運輸に勤める前に2回も竹原運輸で引越しをしてもらっており、これも何かの縁かなと思っております。2回とも満足のいく引越しで、自分の会社の自慢になってしまいましたが、その当時は主人と竹原運輸に頼んで良かったと話しておりました。

ぜひ皆様のお知り合いの方で引越しをする方がいれば、ご紹介の程宜しくお願い致します。すぐにスタッフが見積もりに飛んでいきます。シーズンだけでなくいつでもOKです。何卒竹原運輸にご用命下さい。心からお待ちしております。

経理担当 吉川 佳代



また、次回号もお楽しみに・・・